

暮らしを支えるインフラがわかる！

最新技術を知る～ふれあい土木展～

テーマ：安全・安心を支える土木技術

参加
無料

小学生以下の参加者には
災害対策車のペーパー
クラフトをお配りします。

台風12号による災害で寸断された道路の迂回路として応急組立橋を使用(奈良県川上村)
※この応急組立橋の実物も展示します。

開催期間

平成25年

11月22日(金)

11月23日(土・祝)

10時～16時

プログラム

■各種土木技術体験施設の展示

(体験施設の展示は、全期間行っています。詳しくは裏面をご覧ください。)

■特別講演

平成25年11月23日(土・祝) 14時～15時30分

「巨大災害への備えと土木技術(仮題)」

関西大学理事・社会安全学部

社会安全研究センター長 河田恵昭教授

●定員約150名

受講予約を希望される方は、近畿技術事務所のホームページ(裏面記載)をご覧ください。

■民間企業からの新技術の展示・説明会

説明会：平成25年11月22日(金) 14時30分～16時

(新技術の展示については、全期間行っています。)

■大学生によるパネル発表会(研究及び成果の紹介)

平成25年11月23日(土・祝) 10時～12時

(パネルの展示については、全期間行っています。)

◆(一社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDSプログラム

の認定を受けております。(1日目:3unit 2日目:3unit)

主催：近畿技術事務所

協力：近畿地方整備局(本局・淀川河川事務所・大和川河川事務所・大阪国道事務所・浪速国道事務所・淀川ダム統合管理事務所)

後援：国土地理院 近畿地方測量部・気象庁 大阪管区気象台、(公社)土木学会 関西支部

(一社)近畿建設協会、(一社)日本建設業連合会 関西支部、(一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部

(一社)日本道路建設業協会 関西支部、(公社)日本測量協会 関西支部、(一社)大阪府測量設計業協会

会場

国土交通省

近畿技術事務所

駐車場はありますが、駐車台数に限りがありますので、ご来場の際は、なるべく、公共交通機関をご利用下さい。

特別講演講師



■河田 恵昭(関西大学 教授) 災害対策等検討部会」部会長

○中央防災会議 防災対策推進
検討会議「南海トラフ巨大地震
対策検討ワーキンググループ」
主査

○大阪府「南海トラフ巨大地震
対策検討ワーキンググループ」部会長

◆展示会場(近畿技術事務所構内及び淀川ダム統合管理事務所)



★土木に関するクイズラリー
も実施(23日(土・祝)のみ)

※展示内容等については変更する場合があります。

展示物については常時観ることができますが、実演・体験施設については時間が決まっているものがあります。実演・体験時間については、当日お知らせします。また、11月22日(金)の10時30分～11時45分と13時30分～14時30分の間は、小学生の見学会があるため、観たり、実演・体験できない施設があります。ご理解下さい。

実際、体験できる施設

- 浸水時の水中歩行や家屋のドア開閉を模擬的に体験
- レンガブロックでつくるアーチ橋の組立体験
- バリアフリーの体験
- 顕微鏡を使った水生生物の観察
- 土木構造物検査技術研修施設を使った非破壊試験の体験
- レーザー距離計による計測体験
- トータルステーション(距離と角度を測る測量機器)による出来形管理の体験



最新技術の紹介

- 防災に役立つ地理空間情報の紹介(国土地理院からの出展)
- 最新の災害測量技術の紹介(民間企業からの出展)
- 防災・維持管理に関する最新土木技術の紹介(民間企業からの出展)

観て、触れることができる展示施設

- 東日本大震災等で活躍した災害対策用機械（ヘリコプター、照明車、衛星通信車など）を多数展示
- 紀伊半島大水害（台風12号）で活躍した応急組立橋を展示
- 大型エアテントと緊急災害対策派遣隊（TEC－FORCE）備品の展示
- ダム操作司令室の紹介（淀川ダム統合管理事務所）
- 各試験室（土質、アスファルト、コンクリート）の紹介
- パネル（災害活動、橋梁点検等）展示



模型による災害の実演

- 模型による土石流の実演
- 模型による液状化の実演
- 模型による地震、津波の実演(大阪管区気象台からの出展)



問 合 先

国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所

T573-0166

大阪府枚方市山田池北町11-1

TEL: 072-856-1941

FAX: 072-868-5613

ホームページ: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/>

担当:品質調査課 塩谷、辰見

